

2021年1月8日

神戸市内のダイエー全22店舗にて、神戸市による 「市民みんなでペットボトルキャップを集めて作る指定ごみ袋」 の実証実験に協力

ダイエーは神戸市内22店舗にて、1月12日（火）より神戸市が行う「市民みんなでペットボトルキャップを集めて作る指定ごみ袋」の製造と販売に関する実証実験に協力しますので、お知らせします。

国内におけるプラスチックごみの滞留の深刻化が懸念され、リサイクル等による資源循環の必要性が高まる中、神戸市はプラスチック等の代替素材を開発するスタートアップ企業と協働で、市民への意識啓発及び市内プラスチックごみ削減、資源循環を目的に、市民から集めた使用済みペットボトルキャップなどを再生した素材を使用した指定ごみ袋の製造・販売を行う実証実験を行います。

当社はその趣旨に賛同し、持続可能な開発目標「SDGs」の達成に向けた取り組みの一環として、神戸市内の全22店舗にて、お客さまに使用済みペットボトルキャップの回収を呼びかけ、専用回収ボックスを店内に設置し、回収したペットボトルキャップなどを使用して製造した指定ごみ袋を期間限定で販売いたします。

当社は、今後も環境保全への取り組みを積極的に推進してまいります。

記

1. 実施店舗 神戸市内のダイエー全22店舗
(グルメシティ・イオンフードスタイル・マルナカ屋号店舗含む)
2. 実施期間 回収ボックスの設置 : 1月12日（火）～31日（日）
対象ごみ袋の販売 : 2月上旬から約1か月間（予定）
家庭用指定ごみ袋 燃えるごみ（45L・10枚入り）

「市民みんなでペットボトルキャップを集めて作る指定ごみ袋」について

- 材料 : 使用済みペットボトルキャップ(約30%)と工場等で使用されたストレッチフィルム(約70%)
 特徴 : ① 市民のみなさまから集めたペットボトルキャップを1枚あたり約3個使用
 ② ペットボトルキャップ含む国内プラスチック再生原料を98%使用し、石油由来プラスチックの利用を最小限に抑え、国内で製造
 ③ 製造、使用、焼却までのCO₂排出量を約50%削減

